

江戸川洪水 浸水想定区域

<前提条件>
【想定最大規模】
 ・降雨：利根川流域、八斗島（群馬県伊勢崎市）上流域で3日間の総雨量が491mm（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/1000程度の規模）
 ・堤防：江戸川の全区間で破堤（500m間隔）
 （国土交通省が平成29年7月に公表）

この地図は、これまでに経験したことがない想定しうる最大規模の大雨により、江戸川の堤防が全区間において破堤した場合の浸水範囲とその程度を示したものです。最悪の条件を設定した想定ですので、大雨が降ったからといって必ずしも地図のような浸水が起こるものではありません。浸水の深さは地盤の高さを基準にしています。

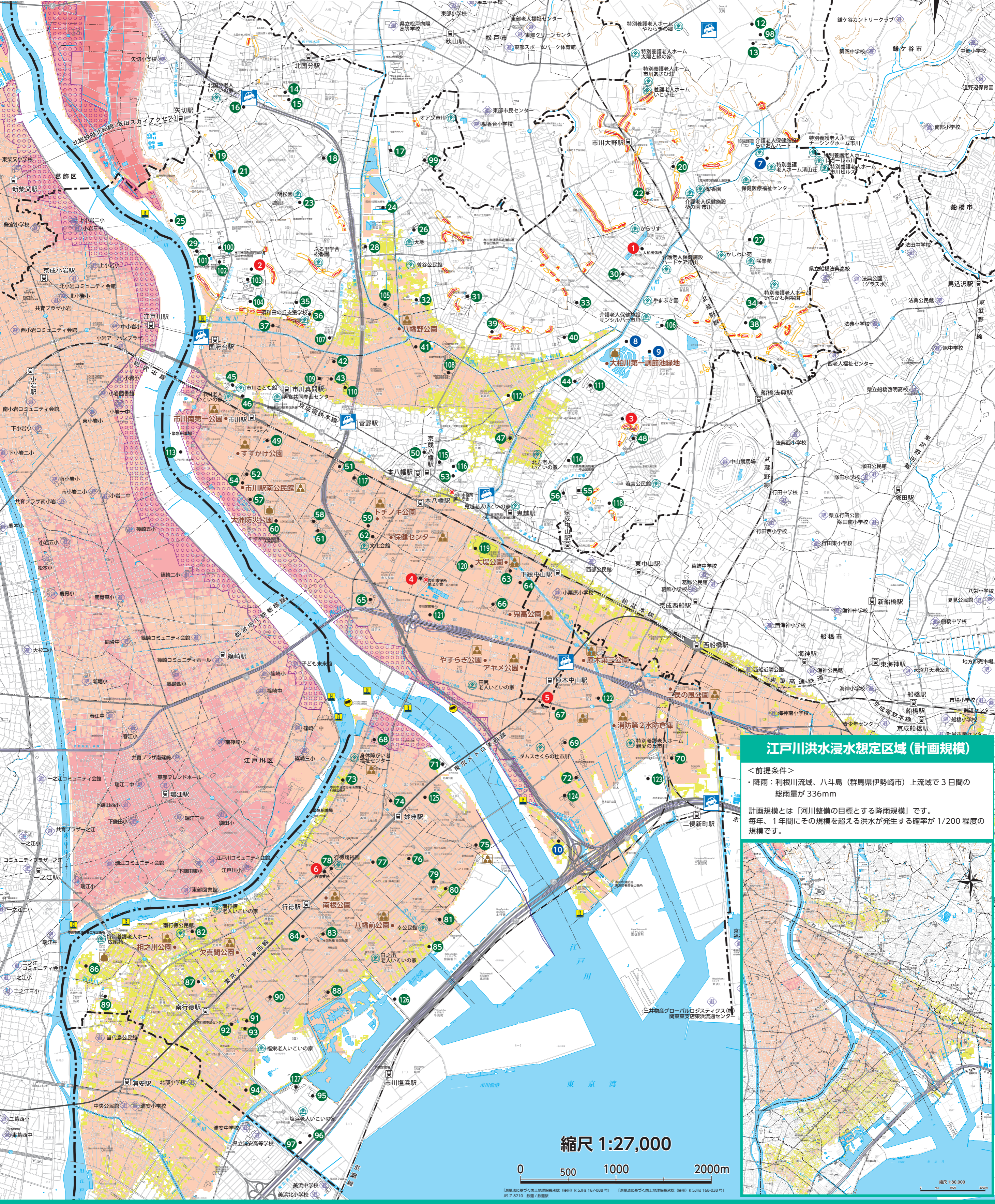
凡例 浸水した場合に想定される浸水の深さ

	5.0m以上の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

家屋倒壊等浸水想定区域
 （浸水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある区域）

氾濫流
 河岸浸食

	避難場所		土砂災害 （特別）警戒区域
	避難所		福祉避難所
	ペット同伴避難所		近隣自治体避難場所等
	校庭貯留		水位計
	大型土のうステーション		河川カメラ
	地域型小規模土のうステーション		駅（JR・私鉄）
	道路冠水注意箇所		



江戸川洪水浸水想定区域（計画規模）

<前提条件>
 ・降雨：利根川流域、八斗島（群馬県伊勢崎市）上流域で3日間の総雨量が336mm

計画規模とは「河川整備の目標とする降雨規模」です。
 毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200程度の規模です。

This inset map shows the flood zones for the planned scale, which is based on a 336mm total rainfall over 3 days. The zones are color-coded similarly to the main map but represent a less severe scenario. It includes a scale bar for 1:80,000 and a north arrow.

縮尺 1:27,000

0 500 1000 2000m

「測量法に基づく国土院図（縮尺）（R5.H.167-088号）」 「測量法に基づく国土院図（縮尺）（R5.H.168-038号）」
 JIS Z 6210 鉄道/駅線画